



九州一の広大なやさしさ **Saiki**
佐伯市 **Spirit**

教育文化

佐伯市では、平成24年度に佐伯市長期総合教育計画・中間年改訂版「さいきまなびプラン2012」を策定しました。この計画に基づき、人が学び、人が生き、人が育つ佐伯の教育を実践しています。

学校教育の分野では、人とつながり、「今」に全力投球する子どもの育成を目指し、魅力ある活力に満ちた学校教育を推進しています。また、国の教育課程特例校の認定を受け、中小規模校の強みを活かした小中一貫教育を市内各所で推進しています。よりよい環境で学べるよう、学校施設の耐震化は平成27年度に完了し、今後は市内全校にエアコンを設置するなど、快適な学校環境づくりに取り組みます。

また、社会教育や文化振興にも力を入れており、平成27年に開館した佐伯市歴史資料館は、佐伯市の歴史・文化を学ぶ中核施設としての役割を担うものです。



【佐伯市歴史資料館】
城下町佐伯の新たな文化・交流拠点として、地域の歴史に触れ、学ぶことのできる施設。常設展示のほか、様々なテーマで特別展を開催するとともに、歴史に関する体験学習教室や講演会などを行う。



地域の特色を活かした学び舎で
しなやかな人材を育てる

【宇目緑豊中学校】
佐伯らしさあふれる学び舎が特徴的な宇目緑豊中学校では、宇目の特産である木材がふんだんに使われ、木の表情を活かした温かな空間が広がっています。



各地域の生涯学習活動を推進するとともに、学校・家庭・地域社会の協働による子育てを推進する「地域協育」。ここで地域と学校をつなぐ役割を担っているのが校区コーディネーターです。弥生地区で平成25年度に始まった「家庭教育支援事業」では、就学前の保護者を対象に、公民館などを会場にしてワークショップや子育ての先輩を招いた講座を開催。小学校に入学してから慌てないための子育てなどについて学んでいます。この取り組みは市内全域に広がり、参加者はすぐに実践できる知識を身につけられるだけでなく、地域での仲間づくりにもつながっています。

